

新国立劇場 英国舞台芸術フェスティバル2012

《劇場内ガイド》

各イベントの概要、お申し込み方法等については
次ページをご覧ください。

2階 オペラバレス・中劇場間通路

▶英国を彩るバラと舞台芸術展 Free

10/2(火)～11/3(土・祝)

共催：一般社団法人英国王立園芸協会日本支部

▶ミニトーク Free

10/14(日)『リチャード三世』終演後／中劇場ホワイエ(予定)

講師：田中敏夫(英国王立園芸協会日本支部会員)

バラの名前には、ベンジャミン・ブリテン、ウィリアム・シェイクスピア、ヨークアンドランカスターなど、演劇作品やアーティストにちなんだものが数多くあります。舞台芸術に関係したバラ品種と英国のガーデニング文化を、展示とミニトークにより紹介します。

中劇場

『リチャード三世』 演劇公演

10/3(水)～21(日)

シェイクスピア劇のなかでも、世界の名優が一度は演じたいと願うリチャード三世。2009年に全三部9時間上演で絶賛を浴びた『ヘンリー六世』に続き、同じスタッフとキャストで歴史絵巻が完結します。

ホワイエ展示：シェイクスピア年譜・

『リチャード三世』人物相関図・舞台模型など



09年『ヘンリー六世』公演より©谷古宇正彦

▶シアター・トーク『リチャード三世』

※本公演チケットを購入の方のみ

10/7(日) 昼公演終了後

『リチャード三世』タイトルロールの岡本健一、演出の鶴山仁、演劇芸術監督の宮田慶子が出席、中井美穂の司会で、稽古や舞台のエピソードなど、リチャード談話を展開します。

▶マンスリー・プロジェクト

「リチャード三世の魅力」※要申込

10/8(月・祝) 17:00

講師に、シェイクスピア全37作品を翻訳された小田島雄志氏(東京大学名誉教授)、本作品の演出を手がけた鶴山仁を迎え、『リチャード三世』の魅力語り尽くします。

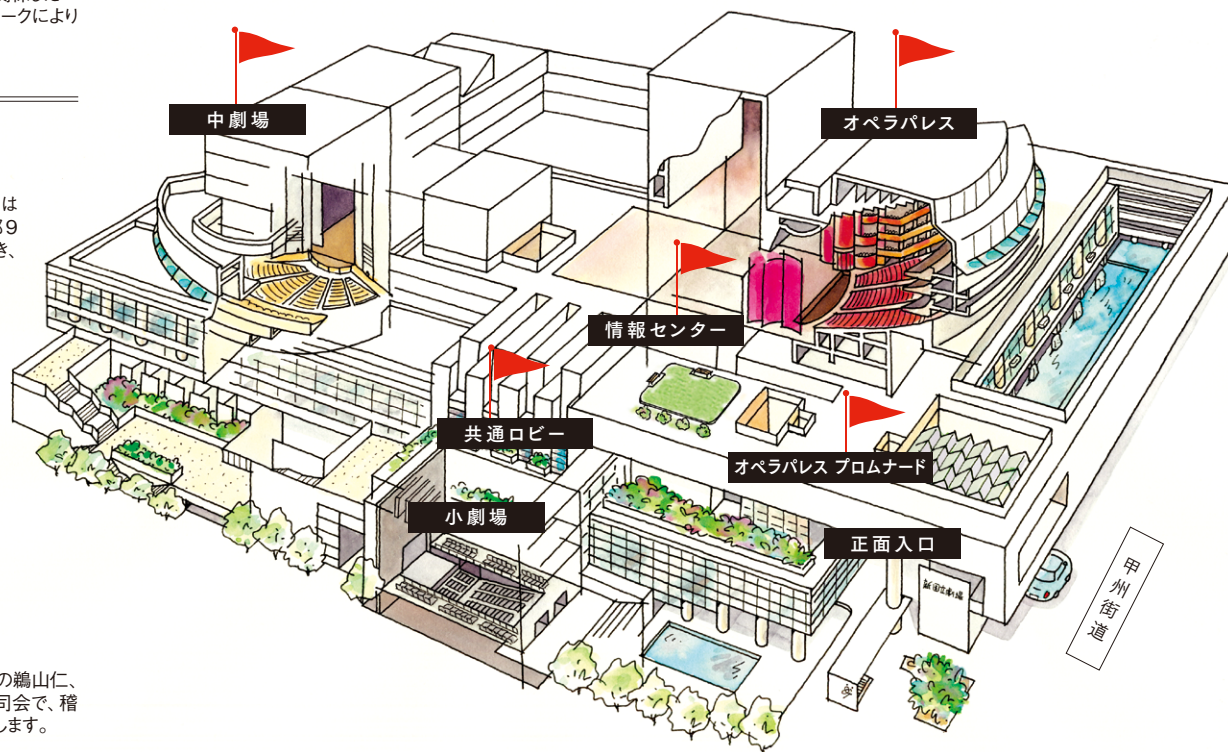


オペラバレスプロムナード・共通ロビー

▶新国立劇場上演のイギリス関連作品舞台写真展 Free

10/2(火)～11/3(土・祝)

これまで新国立劇場で上演された『マクベス』『夏の夜の夢』『ヘンリー六世』などシェイクスピア演劇作品や英国が輩出した世界有数の振付家アシュトン、マクミランのバレエ作品、シェイクスピア原作のオペラ『ファルスタッフ』など、英国ゆかりの作品の舞台写真、舞台模型などの資料を一挙に展示します。



5階情報センター 閲覧室

▶シェイクスピア特別展 Free

9/4(火)～11/4(日) (情報センター 閉室日除く)

シェイクスピア『ファースト・フォリオ』複製本をはじめ、シェイクスピア劇銅版画集、リチャード三世肖像画など、貴重な図書、絵画、写真などをご覧いただけます。

『ピーター・グライムズ』 オペラ公演

10/2(火)～14(日)

20世紀イギリス最大の作曲家ベンジャミン・ブリテンの代表作が登場。英語圏出身の一流歌手が集結し、美しくも圧倒的な音楽が描く孤独な漁師ピーター・グライムズの世界を描きます。



モネ劇場03/04シーズン公演より©Johan Jacobs

▶ホワイエ展示：ブリテン関連資料展示(予定)

『シルヴィア』 バレエ公演

10/27(土)～11/3(土・祝)

現代英国を代表する振付家デヴィッド・ピントレーによる傑作バレエ。英国バーミンガム・ロイヤル・バレエのプリンシパルをゲストに迎え、日英両国のスタッフが協力して舞台を創り上げます。



©Bill Cooper

▶ホワイエ展示：『シルヴィア』関連資料展示(予定)

オペラバレス ホワイエ

▶オープニング・トークセッション

「ベンジャミン・ブリテンの世界」※要申込

10/1(月) 19:00～

ブリテン＝ピアース財団ジェネラル・ディレクターのリチャード・ジャーマン氏を迎え、英国を代表する作曲家ブリテンの魅力をたっぷりお話いただきます。

オペラバレス プロムナード・共通ロビー

▶英国舞台芸術最新事情展示 Free

10/2(火)～11/3(土・祝)

英国ロイヤルオペラ、ワールド・シェイクスピア・フェスティバルなど英国の劇場の現在をパネル展示などでお伝えします。

- = 公演
- ▶ = トーク・イベント
- ▶ = 展示
- ▷ = 上映会
- Free = 入場無料・自由

5階情報センター ビデオシアター

作品上映会 Free (先着30名)

新国立劇場の主催公演のなかから、英国舞台芸術関連の上映会を行います。

▷小劇場オペラ

『ねじの回転』

9/16(日) 13:30



©三枝近志

▷オペラ『オテロ』

10/7(日) 13:30



©三枝近志

▷演劇『夏の夜の夢』

10/8(月・祝) 13:30



©谷古宇正彦

▷バレエ『アラジン』

10/31(水) 15:00



©瀬戸秀美

イベント一覧

イベント名	期間	場所	入場方法	お問い合わせ	内容	
公演	オペラ プリテン作曲『ピーター・グラ임ズ』 ホワイエ展示: プリテン関連資料展示 (予定)	10/2 (火) ~ 14 (日)	オペラバレス	チケット要	ホ	2013年に生誕100周年を迎える、20世紀イギリス最大の作曲家プリテンの代表作。抒情的で美しい音楽が、心理や情景を生生きと描き観る者に深い感銘を与える。
	バレエ ビントレー 振付『シルヴィア』 ホワイエ展示: 『シルヴィア』関連資料展示 (予定)	10/27 (土) ~ 11/3 (土・祝)	オペラバレス	チケット要	ホ	英国が生んだ世界屈指の振付家デヴィッド・ビントレーによる傑作バレエの日本初演。壮大な神話の世界を美しく、時にコミカルに恋人たちの愛を描く。
	演劇 シェイクスピア作『リチャード三世』 ホワイエ展示: 『リチャード三世』人物相関図、シェイクスピア年譜、舞台模型など ※展示は『リチャード三世』公演期間中のみ	10/3 (水) ~ 21 (日)	中劇場	チケット要*	ホ	シェイクスピアの傑作。東の間の生の時間に命を賭けた人間たちの姿、数世代を経て繰り返された格闘の巨大なうねりがドラマティックに立ち上がる。
	オープニング・トークセッション『ベンジャミン・ブリテンの世界』 申込方法: 新国立劇場 Web サイト (http://www.nntt.jac.go.jp/uk2012/) より申込。 応募期間: 9/7 (金) ~ 26 (水)	10/1 (月) 19:00 ~	オペラバレス ホワイエ	入場無料	国	ブリテン=ピアース財団ジェネラル・ディレクターのリチャード・ジャーマン氏を迎え、英国を代表する作曲家プリテンの魅力をたっぷりお話いただく。
トークイベント	演劇 シアター・トーク『リチャード三世』 ※本公演チケットを購入の方のみ 入場方法: 演劇『リチャード三世』公演期間内のチケットを提示。	10/7 (日) 昼公演終演後	中劇場	入場無料*	ホ 営	主役出演の岡本健一、演出の鶴山仁、演劇芸術監督・宮田慶子によるトーク
	マンスリー・プロジェクト 演劇講座『リチャード三世の魅力』 申込方法: 新国立劇場 Web サイト (http://www.nntt.jac.go.jp/play/mp) より申込。 応募期間: 9/11 (火) ~ 10/1 (月)	10/8 (月・祝) 17:00 ~	中劇場	入場無料	情	講師に小田島雄志氏 (東京大学名誉教授) と演出家の鶴山仁を迎え抜群の人気を誇るリチャード三世の魅力の秘密に迫る。
	英国を彩るバラと舞台芸術展ミニトーク	10/14 (日) 『リチャード三世』終演後	中劇場 ホワイエ (予定)	入場自由	—	舞台芸術に関係したバラ品種を田中敏夫氏 (英国王立園芸協会日本支部会員) を講師に迎え紹介。
	英国を彩るバラと舞台芸術展	10/2 (火) ~ 11/3 (土・祝)	2階 オペラバレス・中劇場間通路	入場自由	—	舞台芸術に関係したバラ品種を中心に英国のガーデニング文化を紹介。 共催: 一般社団法人英国王立園芸協会日本支部
展示	英国舞台芸術最新事情展示	10/2 (火) ~ 11/3 (土・祝)	オペラバレス フロムナード・共通ロビー	入場自由	—	英国ロイヤルオペラ、ワールド・シェイクスピア・フェスティバルなど英国の劇場の現在をパネル展示。
	新国立劇場上演のイギリス関連作品舞台写真展	10/2 (火) ~ 11/3 (土・祝)	オペラバレス フロムナード・共通ロビー	入場自由	—	新国立劇場で上演されたシェイクスピア演劇作品や英国の振付家アシュトン、マクミランのバレエ作品、シェイクスピア原作のオペラの舞台写真などの資料を一挙に展示。
	シェイクスピア特別展	9/4 (火) ~ 11/4 (日)	情報センター 閲覧室	入場自由	—	シェイクスピア『ファースト・フオリオ』複製本をはじめ、シェイクスピア関連の貴重書、版画、写真等を多数展示。
	小劇場オペラ『ねじの回転』 ※入場方法: 予約不要 (先着30名様程度)	9/16 (日) 13:30	情報センター ビデオシアター	入場無料*	聞	プリテン作曲の室内オペラ。幼い兄妹の心を自分達に向けようとする大人のエゴの葛藤が、特異な人間関係を軸に悲劇的な結末に向かって繰り広げられる。(2002年9月29日公演 / 1時間50分)
上映会	オペラ『オテロ』 ※入場方法: 予約不要 (先着30名様程度)	10/7 (日) 13:30	情報センター ビデオシアター	入場無料*	聞	シェイクスピアの悲劇に、ヴェルディが7年の歳月をかけて作曲。劇的緊張感にあふれ、登場人物の内面心理を精緻な音楽で描く。(2009年9月20日公演 / 2時間30分)
	演劇『夏の夜の夢』 ※入場方法: 予約不要 (先着30名様程度)	10/8 (月・祝) 13:30	情報センター ビデオシアター	入場無料*	聞	ジョン・ケアードの演出、バワフルでセクシーな夏の一夜の祝祭劇がよみがえる。(2009年6月11日公演 / 3時間5分)
	バレエ『アラジン』 ※入場方法: 予約不要 (先着30名様程度)	10/31 (水) 15:00	情報センター ビデオシアター	入場無料*	聞	新国立劇場舞踊芸術監督のビントレーが2008年に世界初演、芸術とエンターテインメントが見事に融合した作品として話題に。(2011年5月6日公演 / 2時間)

ボ = 新国立劇場ボックスオフィス Tel. 03-5352-9999

Webボックスオフィス <http://pia.jp/nntt/>

営 = 新国立劇場 営業部 Tel. 03-5351-3011 (代)

国 = 新国立劇場国際連携協力室 Tel. 03-5351-3011 (代)

情 = 新国立劇場 情報センター Tel. 03-5351-3011 (代)

聞 = 新国立劇場情報センター閲覧室 Tel. 03-5352-5716

新国立劇場 Tel. 03-5351-3011 (代)

<http://www.nntt.jac.go.jp/uk2012/>

チケットのお問い合わせ

新国立劇場ボックスオフィス Tel. 03-5352-9999

Webボックスオフィス <http://pia.jp/nntt/> (PC & 携帯)